



発行所 南部公民館
責任者 湯本 市蔵
編集委員長 中嶋 宏文
印刷所 北信ローカル

第69回 南部盆野球交流大会

令和7年8月15日に第69回南部盆野球交流大会を開催しました。今年も5チームが参加し、優勝は菅チーム、準優勝は佐野チームとなりました。ご参加・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



歴史ある

盆野球に参加して

菅チーム 中澤 奨也

	1	2	3	4	5	6	7	
菅	0	0	0	0	0	0	0	2
佐野	1	1	0	0	0	0	0	2
	1	2	3	4	5	6	7	
佐野	0	1	3					4
菅	1	0	0					1
	1	2	3	4	5	6	7	
菅	2	2	2	3				9
佐野	1	4	1	0				6
	1	2	3	4	5	6	7	
菅	5	7	2	0				14
佐野	2	0	0	0				2

今年も行われた第69回盆野球大会に2度目の参加をさせて頂きました。昨年は初参加という事もあり、かなり緊張をしていました。しかし2回目の今年は周りの方とのコミュニケーションの取り方や会話のする時間などが増えてかなりチームに馴染めました。

今年もクジの結果、3試合する組み合わせに入りました。初戦は戸狩地区と戦いました。初戦なので全員思っようなプレーができなく、同点のまま時間がきてしまっでジャンケンでの勝敗決めになりました。自分は4番目で大事な場面で勝てて嬉しかったです。結果、5回先に勝ったのでなんとか初戦は勝てました。2戦目は寒沢地区でした。寒沢地区は合計ホームラン4本と怒涛の攻撃で終盤に追いつかれましたが、菅地区4番の大裕将さんの勝ち越しホームランで6対4で勝てました。決勝戦は佐野地区で、初回から菅地区の打線が爆発し、合計4本のホームランで差をつけて14対2で見事に優勝できました。

自分は7打数3安打1ホームラン3打点とチームに貢献できるバッティングをできました。小学生の頃、見ていた野球大会にこうして今では父と一緒にプレーができることにとても感慨深いものを感じました。現在5連覇中の菅地区なのですが、今までの連覇記録は6なので来年度優勝すればタイ記録に並べます。来年も再来年も菅地区が優勝できるように一層頑張りたいです。



準優勝 佐野チーム



優勝 菅チーム

寒沢



1月11日(日)雪が舞う中、公民館役員・寒沢区役員・区民の協力を頂きながら櫓の作成をおこないました。夕方18時に区長・公民館長が採火した松明の火を還暦の方と子供たちの松明に点火し、合図とともに、みんなで櫓へ点火をおこないました。竹が燃え破裂する音が響く中、どんど焼きは盛大に行う事ができました。

少子高齢化が進む中で、準備段階で子供たちの参加がない事に寂しさを感じますが、末永く続いて欲しいと思います。

戸狩



原組

戸狩区では、1月10日(土)と11日(日)に各組毎に組総会に併せてどんど焼きが行われました。

櫓の組み立て時間は小雪、点火時間は雪が降っていました、無事点火。

炎が下火になったところ、焚きの中で団子、餅を焼くみなさん。それぞれ家に持ち帰って1年の無病息災を祈って食べたと思います。

今年も良い年でありますように。

菅



1月11日(日)冷たい風の吹く中でどんど焼きは行われました。組長さん達でやぐらを組み、しめ縄やだるま、書き初めで飾り付けました。

午前10時、年女・年男の方々の火入れで勢いよく燃え上がり、パチパチという音と共に空高く炎が上がりました。その火をご近所の人達と話をしながら囲み、今年1年の無病息災を祈りました。

仲屋敷組



各地区のどんど焼き

佐野

1月11日(日)、16時から、どんど焼きを行いました。当日は強風が吹きすさぶ寒い1日でしたが、子供たちの元気な掛け声とともに点火され、どんど焼きが始まりました。強風の影響で火の粉が高く舞い上がり、一時はひやひやする場面もありましたが、皆で声を掛け合いながら安全に進めることができました。今年も健康で実り多い良い1年になることを願って、それぞれが持参したお餅を焼き、無事にどんど焼きを終えることができました。



穂波温泉

1月11日(日)の穂波温泉のどんど焼きは、栄橋の上の堤防で行われました。

当日は雪降りでしたが、朝から区役所さんでやぐらを建て、育成会の子ども達、保護者さんが各家庭のしめ縄、だるま、書き初め等を集め、皆で飾り付けをしました。

夜18時半に点火。あっという間に燃え上がる炎を見ながら、1年の無病息災を祈りました。



山ノ内町議会報告会

情報委員長 中嶋 宏文

1月24日(土)、大雪警報の中たくさんの町民の方々が「ほなみふれあいセンター」で開催された山ノ内町議会報告会に参加しました。

白鳥金次議長の挨拶に続き、各常任委員会からの報告が行われました。その後、参加者は4グループに分かれ、私の班では湯本るり子議員、渡辺正男議員とともにスマートフォンアプリを活用



した意見交換を実施。デジタルツールを用いることで、スムーズに意見を出し合えたのが印象的でした。最後には各グループの意見発表も行われ、町政をより身近に感じる貴重な機会となりました。

初めての参加でしたが、議員の方々と直接対話することで、町の課題や取り組みへの理解が深まり、非常に有意義で勉強になる時間でした。



令和7年度対象者人数地区別内訳 92人

区名	75歳以上	喜寿	米寿	白寿	合計
佐野区	263	17	14	1	32
穂波温泉区	130	8	5	1	14
戸狩区	131	11	5	3	19
菅区	65	7	2	2	11
寒沢東区	45	7	2	0	9
いて湯の里	69	4	2	1	7
合計	703	54	30	8	92

南部 「長寿を祝う会」

館長
湯本 市蔵

令和7年9月15日、敬老の日。午前11時、ほなみふれあいセンターロビーで開会式を行いました。湯本館長があいさつの後、「9月28日に式典と祝宴無し、芸能祭の案を検討したが、7月27日の第2回南部分館長・主事会議で時期尚早とのことで前年同様に節

寿者(喜寿・米寿・白寿)の皆さんに記念品を贈ることになった。また、館長の挨拶文を今年も添えさせてもらうことにした」との経過報告・事業説明がありました。続いて、喜寿該当者の永池茂主事が代表して表彰され、謝辞がありました。

その後、表彰状(長寿詞)と記念品を持って、分館ごとに出発、夕方までに完了しました。

長寿節の皆さんおめでとうございます。一層のご長寿をお祈りいたします。各分館の館長・主事さん、担当役員の皆さんありがとうございました。

南部公民館

スマホ教室

文化学習副委員長
高相 国央



自分の知らないことがいっぱい、今日は勉強になりました。家に帰って復習をしました。実際にLINEで知らない人からトークが来たりして困ったこともあったので、今日教えてもらった事を家でやりたいと思います。

講師も周りの人にも親近感を持てるので、緊張することなく質問できて良かったです。今日やったことの2個は忘れずに覚えます。



ほなみふれあいセンター

秋の防災訓練・一斉清掃

主事
永池 茂

12月6日(土) 15時より南部地区館長・主事、利用団体代表25人が参加して行われました。春に消防署員を講師に初期消火訓練を行ったので、今回は避難・通報訓練を主体に実施しました。

携帯電話で119を発信すると岳南消防本部から「火事ですか、救急ですか」と聞かれ「訓練、火事です」と答え、あとは場所、建物の名前、何

が燃えているか、逃げ遅れた人はいるかなど聞かれたことに返答しました。最後に名前と電話番号を聞かれ、安全な場所に避難し、待つよう指示がありました。本当の火事や救急の時、落ち着いて聞かれたことに答えればいいのかと良い体験ができました。

館長より、いつ119番通報する機会があるかわからないのでその時は、今日の訓練

を思い出して的確に行ってくださいとの話があり、それぞれの分担場所に分かれて館内の清掃を行いました。ありがとうございました。

※公民館長・主事以外の参加利用団体名(出席名簿順)
楓陶芸クラブ・ナマステの会・南小スキー振興会・佐野育成会・社会福祉協議会・南部保健補導員会・われもこうストレッチの会・ごじよば山ノ内町空手クラブ・中高交通安全協会穂波支部・健親会あいの会・南部地区協議会